

2026 年 8 月 CP について



【8月CP分析】

8月CPは、プロパン620.00ドル/トン（前月比+40.00ドル）、ブタン640.00ドル/トン

（前月比+40.00ドル）と決定されました。中東情勢は、6月18日に米国とイランの戦闘終結に向けた覚書への署名が実施されたことで一時的に中東情勢の緊張が緩和しましたが、7月2週目以降、両国間の攻撃が再開・拡大したことで、再び先行き不透明な状況となっております。現時点で、今後の和平合意に向けた交渉にも進展が見られておらず、中東情勢が完全に安定するまでには、まだ時間を要すると思われます。原油価格は、米国とイランの停戦署名を受け、6月中旬から大きく下落しましたが、その後の戦闘再開に伴い、7月中旬以降は再び上昇基調に転じました。不需要期を迎えインド・東南アジア・中国のLPG需要は低調に推移しており、依然として中東からの供給は滞っているものの、世界的な需給逼迫感は緩和しております。一方で、米国－イラン間の戦闘再開に伴い、今後のエネルギー供給への危機感が意識され、7月中旬以降、LPG市況は上昇基調にて推移しました。